

令和 8 年度 要保護及び準要保護児童生徒認定申請書

対象児童生徒					
氏名	生年月日		学校名等	性別	学年・組
	年 月 日				
令和 7 年 1 2 月末日現在の世帯の状況					
世帯構成（同居者全員を記入し、個人番号欄は個人番号による調査に同意する場合のみ記入。）					
氏名	生年月日	職業・勤務先・学校名等	続柄	収入の有無	個人番号
	・ ・		本人	有・無	現在、個人番号による申請には非対応となっております。 ご記入になりませんよう、お願いします。
	・ ・		保護者	有・無	
	・ ・			有・無	
	・ ・			有・無	
	・ ・			有・無	
	・ ・			有・無	
	・ ・			有・無	
世帯の状況（該当する項目に☑印を付してください）					
<div><div><input type="checkbox"/> 生活保護を受けている。 保護開始日（ 年 月 日）</div><div><input type="checkbox"/> 生活保護が停止又は廃止になった。</div><div><input type="checkbox"/> その他特別な事情により就学困難である（書類等により証明できることが必要となります）。</div><div><input type="checkbox"/> 経済的理由により就学困難である。※2 ※3</div></div> <div>※1 } ※1</div> <div>※1 ☑印を付した項目の状況を証明できる書類（写し可）を添付してください。</div> <div>※2 令和 7 年 1 月 1 日時点で大山崎町に住民登録がある場合は添付資料は不要です。ただし、世帯全員（所得の無い学生等を除く）の所得の確認ができない場合は別途確定申告を行ってください。</div> <div>※3 令和 7 年 1 月 1 日時点で大山崎町に住民登録がない場合は、前住所地の市区町村が発行する世帯全員（所得の無い学生等を除く）の「課税（非課税）証明書（令和 7 年度）」または「納税通知書（令和 7 年度）」の写しを添付してください。</div>					
申請理由（援助を必要とする理由を具体的に記入してください。）					

上記のとおり、令和 8 年度要保護及び準要保護児童生徒に認定されるよう申請します。
なお、在籍学校に支払うべき費用に未納がある場合、当該援助費を学校に対する納付金に充当することを承諾します。

年 月 日

大山崎町教育委員会 教育長 様

申請者（保護者）住所

電話番号 — —

氏名

(裏面)

誓約書兼委任状

私は、大山崎町就学援助規則第8条に基づく返還の命令を受けた場合は、新入学児童生徒学用品費等すでに支給された就学援助費を返還します。

また、令和8年度要保護及び準要保護児童生徒にかかる就学援助費として大山崎町から支給される就学援助費の請求、受領及び返還に関する一切の権限を在籍学校長に委任します。ただし、就学予定者の保護者にあつては、就学後、在籍学校に委任します。

なお、援助対象となる費目のうち、滞納又は未納がないものについては下記の口座に振込んでいただきますよう依頼します。

年 月 日

大山崎町教育委員会 教育長 様

保護者氏名

住 所

金融機関名	支店名							
	支店							
預金種別	口座番号							
普通 ・ 当座	<table><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>							
フリガナ 口座名義								
(フリガナ)								
名義人氏名								

同意書

要保護及び準要保護児童生徒認定の申請にあたり、大山崎町教育委員会が私の世帯に属する者の住民基本台帳情報、所得情報、児童扶養手当の受給情報について調査・確認することに同意します。

また、要保護児童生徒として認定された場合、「独立行政法人日本スポーツ振興センター」に児童生徒氏名、学校名及び学年の情報を必要な範囲で提供することに同意します。

年 月 日

申請者（保護者）氏名 _____